

# 令和4年度岩手県中堅期保健師コンサルテーション事業プログラム

## ① 事前課題 6月

- 課題図書を読む
- テーマ別の最新の動向（知識・技術・関連法・社会情勢等）を調べる
- 「実践内容記入シート」の記入
- 「実践計画記入シート」の記入
- 「個人評価チェックシート」の記入

課題提出 〆切：令和4年7月11日（月） 様式1・2

## ② 前期プログラム 1日目

[令和4年7月29日（金）] 会場：岩手県看護研修センター 3階研修室

<目標>○保健活動推進緒ために、必要な知識や技術を習得する

- 課題テーマとする健康課題を構造的に捉え直すことができる
- 保健活動実践を進めるための計画を作成し、活動の見通しを立てる
- 中堅期保健師に求められる力量が自覚できる

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30	「岩手県の保健師の現任教育について」	岩手県保健福祉部健康国保課 技術主幹兼特命課長 佐々木 雅子 氏
10:00	「中堅期保健師コンサルテーション事業について」 ・コンサルテーションプログラムの目的 ・中堅期保健師の役割: ・コンサルテーションプログラムの進め方	軽米町保健師 中里 早苗 氏
11:00	受講者の自己課題と計画紹介 (自己評価チェックシートの確認含む) ・アイスブレイキング ・発表 5分 質疑5分 ・助言	コンサルタント
12:00	昼休憩	
13:00	実施計画の見直しと修正について ・実施テーマ：実践計画の方向性の確認 ・今後の課題への取り組みの疑問点の解決 (グループワーク)	コンサルタント
14:20	休憩	
14:30	保健活動の企画・実施・評価について	元岩手県立大学講師 松川 久美子 氏
15:30	休憩	
15:40	実施計画の見直しと修正について ・実施テーマ：実践計画の方向性の確認 ・今後の課題への取り組みの疑問点の解決 (個人ワーク)	コンサルタント
16:20	事務連絡・アンケート	

2日目 [令和4年8月8日(月)] 会場：岩手県看護研修センター 3階研修室

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30	実践計画の発表	コンサルタント
11:00	休憩	
11:10	「令和元年度岩手県中堅期保健師コンサルテーション事業に参加して」  発表者 プログラム修了者	滝沢市役所 濱田 美緒 氏
12:00	昼休憩	
13:00	本プログラムの実践プロセスの意義の再確認と「聞き取り訪問」での個別事例からの読み取りについて	講師 奥寺 三枝子 氏
14:00	休憩	
14:10	(グループワーク) 各自の実践計画の修正 各自の実践計画の修正点についてのディスカッション	コンサルタント
15:10	休憩	
15:20	(個人ワーク) 実施計画の見直しと修正について ・実践テーマ～実践計画の方向性の確認 ・今後の課題への取組みの疑問点の解決	コンサルタント
16:20	事務連絡・アンケート	

**③ 実践の場 (7月～8月)**

【目標】○課題テーマの健康課題を構造的に捉え直す。

- ・担当する地域の健康に関するデータの整理・課題分析
- ・法的施策的情報整理
- ・これまでの取り組み・関連事業の総括



課題提出締め切り 9月5日(月) 様式2・3

実践テーマの捉え直し

#### ④ 中期プログラム I

[令和4年9月5日(月)]

会場：岩手県看護研修センター 2階研修室

<目標> ○自己の実践経過をまとめ、今後の活動計画とその実践について見通しを立てる

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30	政策提言とは	岩手保健医療大学 教授 鈴木 るり子 氏
10:30	休憩	
10:40	(グループワーク) ・実践計画の発表 実践の振りかえり 職場での共有の状況 困難点や疑問点のまとめ	コンサルタント
12:00	昼休憩	
13:00~	実践計画・実践内容の発表	コンサルタント
14:30	休憩	
14:40	(グループワーク) 各自の実践計画の修正 各自の実践計画の修正点についての ディスカッション	コンサルタント
15:50	休憩	
16:00	(個人ワーク・面談) 実施計画の見直しと修正について ・実践テーマ~実践計画の方向性の確認 ・今後の課題への取組みの疑問点の解決	コンサルタント
16:30	事務連絡・アンケート	

#### ⑤ 実践の場 (8月~10月)

<目標>

- 家庭訪問や面談を実践し、課題テーマの健康課題を構造的に捉え直す
  - ・当事者聞き取り訪問と事例検討
  - ・関係する機関、者への聞き取り訪問
- 組織的活動計画・実践 (関係職種と連携した保健師活動の実践)



課題提出：10月24日(月曜日) 提出〆切り / 様式4

ドアノッキング・関係機関聞き取り  
組織的活動計画 実践報告

## ⑥ 中期プログラムⅡ

[令和4年10月19日(水)] 会場：岩手県看護研修センター 2階研修室

<目標> ○自己の実践経過をまとめ、今後の活動計画とその実践について見通しをたてる

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30	(グループワーク) 実践内容の発表 実践の振り返り 困難点や疑問点のまとめ	コンサルタント
12:00	昼休憩	
13:00～	グループ発表 実践計画・実践内容の発表	コンサルタント
14:20	休憩	
14:30～	(グループワーク) 各自の実践計画の修正 各自の実践計画の修正点についてのディスカッション	コンサルタント
15:40	休憩	
15:50～	(グループワーク) 意見交換 実践を通して中堅期としての自己を振り返る	コンサルタント
16:30	事務連絡	

## ⑦ 実践の場 (10月～11月)

<目標> ○軌道修正した活動計画に基づき保健活動の継続実践する

○評価の方向性と評価に必要なデータ収集について見通しを立てる



課題提出：11月8日(火) 提出〆切り 様式4・5 パワーポイント  
政策提言

## ⑧ 後期プログラム

[令和4年11月1日(火)]

会場：岩手県看護研修センター 2階研修室

<目標>

- 自己の実践を振り返り中堅期保健師としての力量形成につながった要件を明確にする。
- 実践経過を総括・評価し、その成果と新たな政策課題を提案することができる能力を強化する。

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30 休憩適宜	活動成果の発表と共有 (グループワーク 1) ・活動成果発表 実践の振りかえり(総括と評価) ・質疑応答 ・コンサルテーション	コンサルタント
11:30	昼休憩	
12:30	活動成果の発表と共有 (グループワーク 2) ・活動成果発表 実践の総括と評価から、自組織への政策提言もしくは今後の「組織的活動計画・実践」の内容は見えてきたか。それがみえた体験(実践や結果)とは何であったか。政策提言につなげるためには、今後更に何が必要か。 ・質疑応答 ・コンサルテーション	: コンサルタント
14:20	休憩	
14:30  ≒120分	活動成果の発表 (自組織への政策提言のプレゼンテーション) パワーポイント	コンサルタント
16:30	事務連絡	



課題提出〆切：11月21日(月)

様式4・5 パワーポイント

公開講座資料提出

[令和4年11月24日(木)]

会場：岩手県看護研修センター 3階研修ホール

※午前中 中堅期保健師研修と合同開催になります

時間	内容	講師
9:25	オリエンテーション	
9:30	「中堅期保健師に期待される役割と責任」	講師 武蔵野大学 教授 中板 育美 氏
11:00		
11:10	活動成果の発表	進行: 運営担当
12:30	昼休憩	
13:30	グループワーク ( KJ法 ) 本プログラムの振り返り 「テーマ1: 保健師に必要な能力は何か」を実践を通して考える。  ①「能力強化のための活動」で自分が実施したこと、その意味やそこから得た中堅期保健師としての学びを振り返る。  ②「能力強化のための活動」で自分が実施できなかったこと、その理由、そこから得た中堅期保健師としての学びを振り返る。	コンサルタント
14:10	休憩	
14:20～	グループワーク ( KJ法 ) 「テーマ2: 今後の継続的な研鑽をどう進めるか」 ① 自分が実施できなかったことを実施する為には何が必要か ② 研修後もモチベーションを維持していくためにはどのようなことが必要か ③ 保健師としての力量形成のためにはどのような研鑽が必要か	コンサルタント
15:00	休憩	
15:10～	全体発表 (40分) テーマ1・2  総評 (10分)	総評 武蔵野大学 教授 中板 育美 氏
16:00	休憩	
16:10～16:30	事務連絡	



最終課題の提出：令和4年12月12日(月) 〆切